

大原中だより

さいたま市立大原中学校
TEL 048-831-5397
FAX 048-835-1357
第 13 号

校 訓 「歴史を拓く」

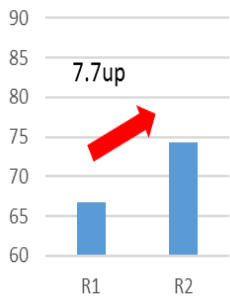
学校教育目標 はつらつとした生徒、地域に輝く学校 令和 3 年 2 月 1 日 (月)

メールアドレス: ohara-j@saitama-city.ed.jp ホームページ: http://ohara-j.saitama-city.ed.jp/

『大原劇場』

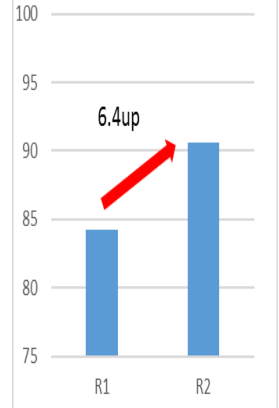
校長 小熊 誠

学校は一人ひとりの生徒が分かるように学習指導をしている

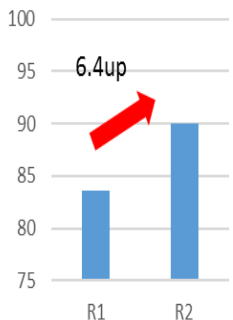


凍てつく空気、刺すような寒さ、日本の冬がやってきました。いつもなら、そんな寒さも、登校する生徒達の笑顔と挨拶で心が温まり、挨拶とともに口から溢れる吐息の白と、透き通った空の青の美しいコントラストに癒されていた季節です。しかし、今年の白は、マスクの白です。解除の見通しもつかない「緊急事態宣言」。コロナウイルスの影響はまだ続いています。学校は、生徒達の健康を第一に予防・感染拡大防止対策を万全に、日々教育活動に尽力しています。特に 3 年生は、1 月 22 日の私学入試を皮切りにいよいよそれぞれの進路実現に向けて走り出しました。ここからが勝負です。保護者・地域の皆様もお体には十分御留意ください。

学校は、生徒一人ひとりを大切に、尊重している

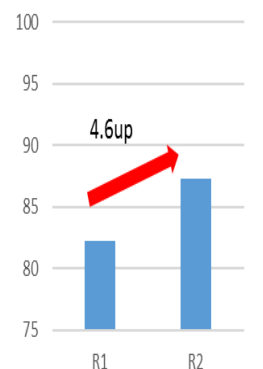


教職員は、互いに協力して熱心に日常の教育活動に取り組んでいる

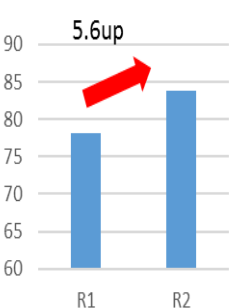


さて今号では、とても嬉しい事を皆様にお知らせしたいと思います。それは、令和 2 年度の学校評価です。保護者の皆様が全 17 項目中 15 項目(-は地域の活動と挨拶)、生徒が全 22 項目中 21 項目(-は朝礼)と評価が軒並みアップしています。ありがとうございます。特に嬉しい保護者の皆様の評価は、左のグラフで示した 3 点のアップです。皆様の信頼と期待に答えられるよう教職員一同心を一つにさらなる精進をして参ります。よろしくお願ひします。そして、さらに嬉しい事は、生徒達の評価、特に右のグラフで示した 3 点のアップです。これは、私がいつも話している「学校の主役は生徒達」・「生徒達の、生徒達による、生徒達のための学校創り」の根底にあるものです。まずは、生徒と学校(教職員)との深い信頼関係、これが基盤となります。生徒達が、自分の周り

学校は、悩みやトラブルに十分対応してくれる

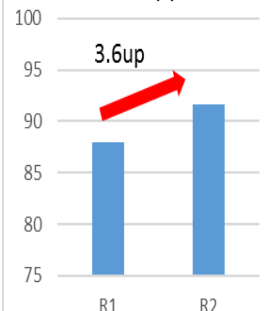


生徒のことで問題が生じたとき、学校は適切にかかわり改善に努めている



には、保護者や地域の皆様の他にも信頼できる大人がいるんだ。学校(教職員)は、困ったり、悩んだりしたときは、いつでも相談できるんだ。いつでも自分達を見守ってくれているんだ。安心して活動できる場なんだ。自分達の居場所はここにあるんだ。生徒達がそう感じる事が、主役が主役らしく活動し始める第一歩であると考えています。いよいよそんな舞台が整い始めました。学校は、この評価に甘えず、さらに生徒達の活動の範囲を広げ、様々な場面で認め、生徒達の自信とやる気、そして希望を育て参ります。それが生徒達をさらに輝かせる事に繋がると信じています。令和 3 年、『大原劇場』、さらに主役が輝きます。どうぞ、御期待ください。

私は、頑張ったことが、先生や仲間から認められる場面がある



希望の登校 笑顔の活動 満足の下校